

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(12)人権・平和の推進
実施計画事業	1)人権啓発活動事業(No.48)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	人権啓発活動事業	71.7%	A
02	男女共同参画社会推進事業	100.0%	A
03	人権教育推進事業	80.7%	A
04			
05			
課題 (箇条書き)	・事業推進に向けた関係団体等との連携		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	全町的な研修会の開催、町職員への研修の実施により徐々に人権に対する認識が深まりつつあるため、今後も継続して実施する。

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	町の責務として人権意識の向上に継続して努めていく必要がある。同様に継続して実施する。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	人が幸せな生活を送ることが出来るよう、社会から与えられた権利や自由などを守るための啓発活動を町が行うことは大変重要であり、今後も、幅広い年齢層に対して継続して実施する必要性がると思われる。		